

日本の船位通報制度（ジャスレップ）参加の手引き

1 概要

ジャスレップ（JASREP）とは、日本の船位通報制度（Japanese Ship Reporting System）の略称で、海上保安庁が船舶からの現在位置や進路、速力などの通報を受けて管理し、その船舶が遭難に遭遇した場合、その位置の推測が可能になるとともに、海難等が発生した場合、付近を航行している船舶を早期に検索し、その船舶に対して救助の協力要請をすることにより、迅速な救助を可能にする任意の相互救助システムです。

昭和60年10月1日から運用を開始したジャスレップは、これまで多くの船舶の参加を得て、遭難船舶の捜索救助活動に貢献してきました。

(1)対象海域

おおむね、北緯17度の緯度線以北、東経165度の経度線以西の海域

(2)対象船舶

対象海域を航行する船舶

(3)通報の種類及び時期

航海計画、位置通報、変更通報、最終通報の4種類

航海計画

航海計画とは、船位を推定するための基本情報であり、本制度に参加するときに通報するものです。従って、港から出港するとき又はJASREP海域に入域するときに通報して下さい。

（注）航海計画を出港後に通報するときは、できる限りすみやかに通報して下さい。なお、出港前に通報するときは、書面等で通報することもできます。

位置通報

位置通報とは、航海計画で入力された船位が正確であるかどうかを確認するための情報です。従って、出港したのち、24時間毎の間隔で通報して下さい。

（注1）通報の遅れが予想されるときは、できる限り予定より前に通報して下さい。

（注2）荒天その他悪条件下にあるときは、できる限り通報間隔を短縮して通報して下さい。

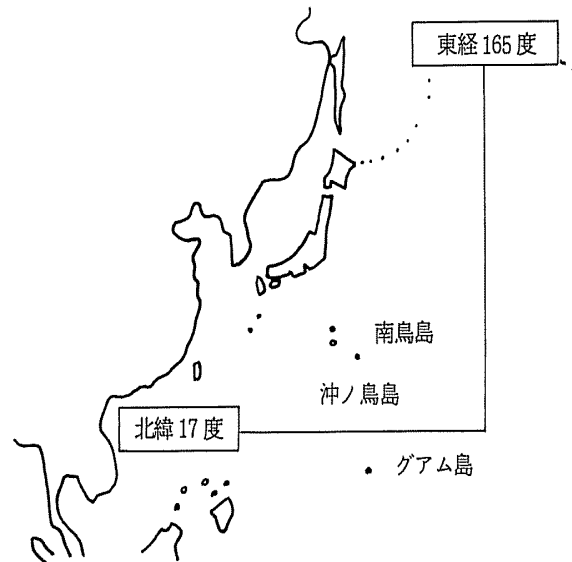
変更通報

変更通報とは、航海計画に変更が生じたときに、その内容を修正するための情報です。気象・海象の急変により避難し、航海計画に大幅な変更が生じたとき、あるいは目的地を変更したときなど航海計画の内容が変更されたときには、その都度通報して下さい。

最終通報

最終通報とは、参加を終了するための情報です。従って、目的港に到着する前、又は到着したとき又はJASREP海域を出域するときに通報して下さい。

（注）最終通報を入港後に通報するときは、書面等で通報することもできます。



(4)ジャスレップに参加するとともにアンバーにも参加する場合の通報の特例

ジャスレップに参加するとともにアンバーにも参加を希望する船舶は、海上保安庁の海岸局に通報する場合は、通報様式のシステム名を「JASREP」、Y項目を「AMVER」と表示し、それ以外

の海岸局に通報する場合は、システム名を「AMVER」、Y項目を「JASREP」(これを間違えると有料になる場合があります。)と表示して下さい。これにより、海上保安庁と米国コーストガード間で通報の転送を行うこととしています。

(5) ジャスレップと気象通報とを連携させる場合の特例

気象庁に対して気象通報を行っている船舶については、希望によりジャスレップの位置通報を省略することができます。この場合、海上保安庁では気象通報をジャスレップの位置通報とみなします。

この取扱を希望する船舶は、航海計画のX項目に「OBS」を表示して下さい。

なお、最終通報は省略することはできません。

(この場合においても、ジャスレップに参加するとともにアンバーにも参加を希望する日本船舶は、航海計画のY項目に「AMVER」と表示して下さい。)

(6) 参加する方法

本制度への参加は、航海計画を送ったときをその開始とし、最終通報を送った時を終了とします。

(注) 出港時、本制度に参加しなかった場合であって、途中から参加を希望するときは、その時点で航海計画を通報することにより、本制度に参加することができます。また、その航海の途中で参加を終了したいときは、いつでも最終通報を通報することにより、参加を終了することができます。

海上保安庁では、前回の通報後 27 時間以上経過しても、位置通報又は最終通報がないときは、船舶電話等による呼出しや、船舶所有者、代理店、付近を航行している船舶への問い合わせ等により安否の確認を行います。

また、状況によっては捜索救助活動に入ることもありますので、位置通報、最終通報の確実な実施をよろしくお願いします。

2 通報要領

(1) 通報様式

別添の様式での通報をお願いします。

(2) 通報の方法及び通報先

無線通信(別添の指定海岸局を参照のこと)、電子メール、テレックスによる通報のほか、最寄りの海上保安部署への書面の提出又は、電報、電話による通報(船社、漁業会社等を経由する場合も含みます。)も受け付けています。(費用は利用者負担となります。)

海上保安庁警備救難部管理課運用司令センター

電子メールアドレス jasrep@jcgcomm.jp

テレックス番号 722225193JMSAHQ J

3 お問合せ先

(1) 海上保安庁警備救難部

住所 〒100-8918 東京都千代田区霞が関 2-1-3

電話 03-3591-6361

救難課

内線 5920(制度に関すること)

管理課運用司令センター

内線 5323(通報に関すること)

(2) 最寄りの海上保安部署

通 報 様 式

別添

<1>航海計画 (SP : Sailing Plan)

航 海 計 画							(注)
(必須項目)							
システム名		通報の種類					
JASREP		/ SP			//		
船名		識別信号等					
A/		/			//		
出港日時または入域日時							
B/ //							
出発港または入域位置		緯度		経度			
G/		/			//		
目的港または出域位置		緯度		経度		到着予定日時又は出域日時	
I/		/			/ //		
航 海 情 報							
航法	区間速力	緯度		経度		到着予定日時	地名
L/	/	/	/	/	/	/	//
L/	/	/	/	/	/	/	//
L/	/	/	/	/	/	/	//
L/	/	/	/	/	/	/	//
L/	/	/	/	/	/	/	//
L/	/	/	/	/	/	/	//
L/	/	/	/	/	/	/	//
L/	/	/	/	/	/	/	//
L/	/	/	/	/	/	/	//
L/	/	/	/	/	/	/	//
L/	/	/	/	/	/	/	//
L/	/	/	/	/	/	/	//
医療要員の乗船							
V/		//					
AMVER							
Y/		//					
(任意項目)							
現在針路							
E/		//					
予定平均速力							
F/		//					
現在聴取中の海岸局		次の聴取予定の海岸局					
M/		/			//		
65字以内のコメント							
X/ //							

(注)

A項目(船名・識別信号等)

(1)船名

船名は、カナ文字又はローマ字で表示して下さい。

内航船及び漁船は、船名の後に次の符号を表示して下さい。

- ・内航船の場合、「N」又は「内航」
- ・漁船が単船で参加する場合、「F」
- ・漁船が船団又は集団で参加する場合、「FG」
- ・漁船が位置等を度単位で通報する場合、「S」

(2)識別信号等

船舶の識別信号、船舶番号又は漁船登録番号を表示して下さい。

例：船名日本丸、呼出符号 JJKN の場合

A/ニホンマル/JJKN//又はA/NIHONMARU(N)/JJKN//

日時

日時は世界時又は日本時を使用し、6桁の数字[日付(はじめめ2数字)、時分(あとの4数字)]、及び数字の後に世界時の場合は「Z」を、日本時の場合は「J」を表示して下さい。

例：世界時20日12時00分の場合

201200Z

緯度・経度

緯度は、度と分の4数字で表示し、末尾に北緯は「N」、南緯は「S」を表示して下さい。

経度は、度と分の5数字で表示し、末尾に東経は「E」、西経は「W」を表示して下さい。

例：北緯35度38分、東経139度50分の場合、3538N 13950E

L項目(航路情報)

予定航路の変針点又は主な操業場所の状況を次の要領で表示して下さい。

なお、対象海域内に入域するときは、入域地点の緯度・経度及びその日時を最初の項目に必ず表示して下さい。

また、L項目は少なくとも3地点以上12地点以内で表示して下さい。

(航法) 航程線航法の場合は「RL」、大圏航法の場合は「GC」を表示してください。

(区間速力) 当該変針点又は主な操業場所に至るまでの速力を小数点1位までの3桁の数字で表示して下さい。

例：速力15.0ノットの場合、150

(緯度、経度、到着予定日時) 次の要領で表示して下さい。

例：変針点を緯度、経度で表示する場合

航程線航法、速力12.0ノット、北緯34度38分、東経139度51分、到着予定日時25日12時00分(世界時)の場合

L/RL/120/3438N/13951E/251200Z//

V項目(医療要員の乗船)

次の事項から、該当するものを表示して下さい。

MD(医師)、NURSE(看護婦)、PA(助手又は衛生管理者)、NONE(乗船せず)
乗船していない場合は省略もできます。

Y項目(AMVER)

ジャスレップに参加するとともにアンバーにも参加を希望する場合は、この項目に「AMVER」と表示して下さい。

なお、アンバーに参加を希望しない場合は、表示しないで下さい。

E, F, M項目(任意項目)

この項目は必ずしも表示する必要はありませんが、表示する場合は、E項目に現在の針路を3桁の数字で、またF項目に航程全体の予定平均速度を小数点1位までの3桁の数字で表示して下さい。

例：針路234度の場合、E/234// 平均速力15.3ノットの場合、F/153//

X項目(参考事項)

任意項目ですが、次回通報予定時刻、積荷の種類、船舶電話番号、DSCのID番号、FAX番号などを表示して下さい。

なお、位置通報を気象通報で省略する船舶は「OBS」を表示して下さい。

また、船団又は集団で操業する場合は、隻数とその後に「G」を表示して下さい。

例：位置通報を気象通報で省略希望、次回通報予定時刻25日15時、積荷の種類LNGの場合
X/OBS/251500Z/LNG//

<2>位置通報 (PR: Position report)

位 置 通 報			
(必須項目)			
システム名		通報の種類	
JASREP		/ PR //	
A/	船名	識別信号等	
	/	//	
B/	位置の日時		
	//		
C/	緯度	経度	
	/	//	
Y/	AMVER		
	//		
(任意項目)			
E/	現在針路		
	//		
F/	予定平均速力		
	//		
M/	現在聴守中の海岸局	次の聴取予定の海岸局	
	/	//	
X/	65字以内のコメント		
			//

<3>変更通報 (DR : Deviation report)

変 更 通 報							(注)	
(必須項目)								
システム名		通報の種類						
JASREP		/ DR		//				
船名		識別信号等						
A/		/		//				
AMVER								
Y/		//						
以下の任意の項目のうち一つ以上								
現在位置の日時								
B/		//						
現在針路								
E/		//						
予定平均速力								
F/		//						
現在位置		緯度		経度				
C/		/		/		//		
目的地または出域位置		緯度		経度		到着予定日時または出域日時		
I/		/		/		/	//	
航 海 情 報								
航法		区間速力		緯度		経度	到着予定日時	地名
L/		/		/		/	/	//
L/		/		/		/	/	//
L/		/		/		/	/	//
医療要員の乗船		次の聴取予定の海岸局						
V/		/		//				
現在聴守中の海岸局								
M/		//						
65字以内のコメント								
X/							//	

(注)

変更項目

航海の途中において変更した事項がある場合に、その項目を表示して下さい。

例：目的港をバンクーバーからロサンゼルスに変更する場合

I/LOSANGELES/3345N/11816W/201055Z//

例：目的港を下田から清水に変更する場合

I/SHIMIZU/3501N/13830E/201200J//

例：航路情報を変更する場合は、変更後の航路情報を変針点毎にその状況を表示して下さい。

<4>最終通報(F R : Final report)

最 終 通 報				
(必須項目)				
システム名	通報の種類			
JASREP	/	FR	//	
船名	識別信号等			
A/	/	//		
到着港名又は出域位置	緯度	経度	到着日時又は出域日時	
K/	/	//		
(任意項目)				
65字以内のコメント				
X/				//

指 定 海 岸 局

<1>狭帯域直接印刷電信により通報する場合の通報先

識別信号	聴取周波数 (kHz)	送信周波数 (kHz)
2400 又は 004310001	4,179	4,216.5
	8,379.5	8,419.5
	12,487.5	12,590
	16,688.5	16,812

<2>デジタル選択呼出通信に引き続き狭帯域直接印刷電信又は短波無線電話により通報する場合の通報先

識別信号	聴取周波数 (kHz)	送信周波数 (kHz)
004310001 とうきょうほあん	4,208	4,219.5
	8,415	8,436.5
	12,557.5	12,657
	16,805	16,903
	4,179	4,216.5
	8,379.5	8,419.5
	12,487.5	12,590
	16,688.5	16,812
	4,354	4,354
	8,707	8,707
	8,710	8,710
	12,326	13,173
12,332	13,179	
16,513	17,395	
16,519	17,401	

<3>超短波無線電話により通報する場合又はデジタル選択呼出通信に引き続き中短波無線電話若しくは超短波無線電話により通報する場合の通報先

識別信号	聴取周波数 (k H z)	通信周波数 (k H z)
ほっかいどうほあん 004310101 JNL	156.6 MHz 156.8 MHz 2,189.5	156.6 MHz 2,177 2,150 2,394.5
しおがまほあん 004310201 JNN	156.6 MHz 156.8 MHz 2,189.5	156.6 MHz 2,177 2,150 2,394.5
よこはまほあん 004310301 JGC	156.6 MHz 156.8 MHz 2,189.5	156.6 MHz 2,177 2,150 2,394.5
なごやほあん 004310401 JNT	156.6 MHz 156.8 MHz 2,189.5	156.6 MHz 2,177 2,150 2,394.5
こうべほあん 004310501 JGD	156.6 MHz 156.8 MHz 2,189.5	156.6 MHz 2,177 2,150 2,394.5
ひろしま 004310601 JNE	156.6 MHz 156.8 MHz 2,189.5	156.6 MHz 2,177 2,150 2,394.5
もじほあん 004310701 JNR	156.6 MHz 156.8 MHz 2,189.5	156.6 MHz 2,177 2,150 2,394.5
まいづるほあん 004310801 JNC	156.6 MHz 156.8 MHz 2,189.5	156.6 MHz 2,177 2,150 2,394.5
にいがたほあん 004310901 JNV	156.6 MHz 156.8 MHz 2,189.5	156.6 MHz 2,177 2,150 2,394.5
かごしまほあん 004311001 JNJ	156.6 MHz 156.8 MHz 2,189.5	156.6 MHz 2,177 2,150 2,394.5
おきなわほあん 004311101 JNB	156.6 MHz 156.8 MHz 2,189.5	156.6 MHz 2,177 2,150 2,394.5

<平成21年8月10日>